



NEWS RELEASE

2017年2月21日

アナログ・デバイセズ、
デジタル・アイソレータ **ADuM144x** シリーズが業界初の本質安全認証を取得
～危険区域で使用される機器設計を可能に～

アナログ・デバイセズ株式会社

[アナログ・デバイセズ社](#) (NASDAQ: ADI) は本日、IEC 60079-11:2011 規格の認証を取得した業界唯一の本質安全 (IS) デジタル・アイソレータ、[ADuM144x シリーズ](#)の出荷を開始したことを発表しました。[iCoupler® 技術](#)を搭載した4チャンネルの本シリーズは、危険区域で使用される電子機器の設計に最適です。アナログ・デバイセズの IS-IS 認定済デジタル・アイソレータでは、従来のフォトカプラに使用されてきた多数のダイオードや抵抗器が不要となるため、プリント基板スペースや部品費用が削減されると同時に、複雑な設計からも解放され、シンプルな回路を実現します。また、他の保護方法と比べ、高いデータ・レートが高効率な動作に貢献し、設置費用も削減できます。さらに、この革新的なデジタル・アイソレータはいずれも超低消費電力で、危険区域での絶縁に必要なエネルギー量を抑えます。クラウド・デジタル絶縁デバイスである ADuM144x シリーズは、小型 16ピン QSOP (2.5kV) および 20ピン SSOP (3.75kV) パッケージで提供されます。

主な特長

- 超低消費電力動作
 - 動作電圧：3.3V (typ)
 - リフレッシュ・イネーブル時のチャンネルあたりの静止時電流：5.6 μ A
 - リフレッシュ・ディスエーブル時のチャンネルあたりの静止時電流：0.3 μ A
 - チャンネルあたりの動作時電流：148 μ A/Mbps
 - 動作電圧：2.5V (typ)
 - リフレッシュ・イネーブル時のチャンネルあたりの静止時電流：3.4 μ A
 - リフレッシュ・ディスエーブル時のチャンネルあたりの静止時電流：0.1 μ A

- チャンネルあたりの動作時電流：117 μ A/Mbps
- 最大データ・レート（NRZ）：2Mbps
- 高温動作：125 $^{\circ}$ C

Honeywell SmartLine 社のシニア主席システム・エンジニアであるマーク・マルダウニー（Mark Muldowney）氏は、次のように述べています。「アナログ・デバイセズは当社製品の動作環境を熟知しており、危険区域における電子機器の安全な動作に欠くことのできない本質安全やガルバニック絶縁など、単なる IC 設計を超えたさまざまな課題に精通しています。ADI の IS 認定済 *iCoupler* デジタル・アイソレータは、IS-IS 保護に沿った、安全で、費用対効果や堅牢性に優れ、設置が容易なソリューションとなっています」

定評ある *iCoupler* 技術に基づく ADuM144x マイクロパワー4 チャンネル・デジタル・アイソレータは、フォトカプラでは課題となるコスト、サイズ、消費電力、性能、信頼性などの制約のない絶縁設計を実現します。既に 18 億チャンネル以上の出荷実績のあるこれらの磁気絶縁された製品群は、高速の CMOS（相補型金属酸化膜半導体）とモノリシック空芯変圧技術の組み合わせにより、高い安全性、信頼性、使いやすさを提供します。2.25 V までの低電力で動作し、産業用フィールド計測などのアプリケーションに最適です。この新しいデバイスの本質安全認証は、世界的なテスト/認証サービス機関である CSA-Sira および IECEx より取得しています。

価格と提供時期

下記表中の価格は米国での価格です。

製品	販売状況	1,000 個 受注時の単価	パッケージ
ADuM1440	出荷中	1.98 ドル	16 ピン QSOP (2.5kV)
		2.48 ドル	20 ピン SSOP (3.75kV)

【関連資料】

- ADuM1440 の製品概要：<http://www.analog.com/jp/adum1440>
- アナログ・デバイセズの *iCoupler* 技術について：
<http://www.analog.com/jp/products/interface-isolation/isolation.html>

※*iCoupler*[®]はアナログ・デバイセズ社の登録商標です。

##

アナログ・デバイスについて

アナログ・デバイスは、半導体製品とソリューションを提供しています。1965年に設立され、世界をリードする信号処理技術で「アナログとデジタル」「夢と現実」との懸け橋を担ってきました。

「[想像を超える可能性を](#)」という新たなスローガンを掲げ、イノベーションを加速し、ブレークスルーを生むソリューションをお客様と共に切り拓いていきます。<http://www.analog.com/jp>

■本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先■

アナログ・デバイス株式会社 広報・宣伝部

電話 03-5402-8270 marcom.japan@analog.com

または

株式会社プラップジャパン 担当：谷本、宮原

電話 03-4580-9109 analogdevices.pr@ml.prap.co.jp